

その家に関わるすべての人を幸せにする、これからの「古民家再生」

VINTAGE KITCHEN PRESENTS
古民家再生

N°2

2020
SPRING

TAKE
FREE

Vintage Life



モダンに生まれ変わった築150年の平屋。

祖父母と幼少期を過ごした家。
愛着もひとしおでした。

わかっている範囲でも、この地で暮らして7〜8代目なのは、と語るD様。今回リノベーションしたお住まいは、なんと築約百五十年。D様のおばあさまによると、明治初期、知り合いが家を建てるために購入した木材を、D様の曾祖父が買い受けて、元々住んでいたこの土地に建てたということ。

「敷地内に両親が建てた家もあるのですが、特に幼少期はよくこの家で過ごしました。すごく古い家だったので、ちよつとくらい汚しても大丈夫」というような感じで、外遊びで汚れたまま家に上がるなんてことはしょつちゅう。両親が共働きでしたので、祖父母の家で過ごすことが多かったため、自分にとっても愛着のある家なんです」とご主人が語ります。



満足度は200点!想像以上の仕上がりに感動しました。

いい家だとは思いますが、
本当にこの家に住めるのか？

「長男ということもあって、いつかは実家に戻ってこなくて、と思いがあつたというご主人。奥様の理解も得られて、実家の敷地内にある、おばあさまがお住まいのお宅をリノベーションすることに。」

「ずっと昔から平屋に住みたいと思っていましたし、実際に建物を見て、こんなに立派なお家なら！って思いました」と奥様。ただとにかく古くて壊れている箇所も少なくなくて。ここで実際に暮らせるのかな、という心配はありません。うか、このままでは住めない、綺麗にしたいと、ただ本当にきれいになるの時の思いを語ってくださいました。ご主人も「とにかく家自体が古くって、ただ、木材を見て立派だし、いい家だというのは感じていて、壊すにしてもお金が掛かるし、やっぱりリフォームかな、と」と、リノベーションに至る経緯を説明してくださいました。

「ヴィンテージ木こち」を選んだ決め手をうかがうと、「ネットでご民家に特化してリノベーションしているところを探して、数件ヒットしたんですが、ヴィンテージ木こちのHPがわかりやすく、古民家のモデルハウスがあるということ、すぐに連絡を取ったんです。出かけてみると、思い描いていた通りのお家で、「これ！これ！」と盛り上がりました」と奥様。ご主人も、会ってみると、スタッフの皆さんの熱意もすこかったですね」と語ります。



「古民家らしき」より、
テンションが上がる家。

長い歳月を経てきたこのお住まいを、どんな風にリノベーションしたかったのかについて何となく、奥様が「自分のテンションが上がる家でしようか」「ワインテージ木こち」のOB宅をいくつか見せていただく機会があったんです。それとお宅も「古民家はこうあるべき」という既成概念みたいなものに縛られていなくて、いいなと思えてました。なので、自由に私の好きなテイストに見事にパースに起こしてくださいと、プランナーさんも、その思いを足してにこだわりました」とご満足いただけている様子。

また大幅にレイアウトを変更した間取りからは、キッチン・トイレ・洗面所・浴室といったユティリティスペースへの導線を配慮するなど、日々の使い勝手への工夫も垣間見ることが出来ます。

大胆に現代風に変えても、古民家の趣は変わらない。

完成したご新居の満足度について伺いました。ご主人のお答えは「700点！最初の一月は本当に旅館に泊まっているみたいで(笑)、まるで旅行気分というかなかなか慣れませんでした。二カ月を過ぎた頃から、自分の家だという実感が湧いてきましたね。和の部分と洋の部分で、全然違う印象なのが気に入っています」と大絶賛奥様も、もう何もうつことはありません！特に担当してくれたプランナーさんは、自分の大切な友達や家族に紹介したいくらい。

くらしい。私が送った好きなテイストの画像を見て、私の思いを汲んでくれて、そのイメージを見事にカタチにしてくれたんです。上がってきたパースを見て、「本当にこんなに素敵になるの？」と疑問に思っていたが、仕上がりを見て「パースを超えてる！」と感動しました」とこちらも大満足の様子です。

そして、これからリノベーションをお考えの方へのアドバイスとしてお二人が挙げられたのが「断熱材をしっかりと入れること」。さらに奥様の「条件や好みもあると思いますが、思い切って現代風にガラッと変えてしまっても、古民家独特の落ち着いた感じが残ります。どこまでやろうか悩んでいる方がいたら、思い切って変えてしまっても大丈夫」と言いたいですね。古材は想像以上に主張が強いし、雰囲気や味があるのでは、お言葉もいただきました。



1 建物本来のイメージを継承しつつアップデートされたファサード。2 キッチンと奥の和室を繋ぐ空間。朝の日光しが心地よく差し込む。3 以前の面影を残しつつ、現代的な装いをまとわりリビング。4 現代的な装いで生まれ変わったキッチン。5 玄関土間は、天井高4mの伸びやかなエントランスホールにて。



BEFORE



現代ではとても手に入らないであろう、無垢材の太い大黒柱・梁・垂木等に、長きにわたる歳月を支えられていた元光のお住まい。すでに家族の歴史の一部であるその存在に、最大級の敬意を払いながら、おばあさまの家を残したいという若いお孫さんと夫婦のご希望を叶えることが、今回のリノベーションの目的でした。

担当者が語る・リノベーションここだけの話



古民家リノベーションの場合、それまでは年配の方からのご相談が多かったから、若い結婚したのご夫婦が仲睦まじくご来店いただいた時に、新鮮でもうれしかったのを覚えております。

初めでお会いした時から、お二人が今後どんな生活をしたいか、どんな空間を心地よく感じられるか等、明確にお話いただいたので、イメージの大枠はすぐに浮かびました。そんなこともあり、プランニングは自分の中で迷いもなく、ずんずん仕上がりました。それはご夫婦お二人のイメージされたの、今後の生活スタイルが明確だったのと、この建物の素材の素晴らしさを活かしたいという思いがあったからです。建具・扉・欄間他をふんだんに再利用して、建物に負担をかけないようにすること。設備関係も無理なく取組み、素材の良さをより引き立てることができたと思います。お引渡の際にはお二人のとびきりの笑顔を目に焼き付けながら、建物にも深く一礼しました。古き良きものを残して次世代に引き継ぐお手伝いできたことに、心より感謝しております。

「リノベーション」の成功のヒミツ、見つかります。

失敗しない家づくりの秘訣は、できるだけたくさんの「リアル」な情報に触れること。
『ヴァンテージ木こち』では、そのためのさまざまなイベントもご用意しています。

[完全予約制・各日限定5組]

『ヴァンテージ木こち』完成見学会

開催予定：6月上旬(八千代市)・7月上旬(船橋市)

『ヴァンテージ木こち』がリノベーションを手掛けたお住まいを見学できるイベントです。施主様のご厚意による、またとない貴重な機会。ぜひご参加ください!



○開催場所・開催時間等、お問い合わせ・ご予約はこちらまで

☎0120-210-341

上記フリーダイヤルで

7# (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。

[オンラインでも相談可能!まずはお電話を!]

「古民家・空き家活用」無料相談会

@津田沼モデルハウス or ユーカリが丘店

古民家をリフォームしたい・売りたい・費用を知りたい・次の世代に引き継ぎたい(相続・贈与)など、古民家と空き家に関するお悩みごと、お気軽にご相談ください!



○開催場所・開催時間等、お問い合わせ・ご予約はこちらまで

☎0120-210-341

上記フリーダイヤルで

7# (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。

新型コロナウイルス感染症の状況により、お客様・スタッフの安全を最優先とし、イベント開催を見合わせる場合があります。開催日等の詳細につきましては、随時お問い合わせください。

「入母屋珈琲オリジナルブレンド豆」販売中!

『ヴァンテージ木こち』ユーカリが丘店の敷地内に建つ、築約40年の日本家屋をフルリノベーションしたカフェ「入母屋珈琲」。おかげさまで1月のオープン以来、たくさんのお客様にご利用いただいています。なかでも、当店こだわりのオリジナルコーヒーは大好評!お客様からの「豆でも買えたらいいの!」というお声にお応えて、「入母屋珈琲オリジナルブレンド」を店内で販売しています。お好みに合わせて挽き具合を調整できる「ホールビーンズ」のほか、ドリップするだけのお手軽な「パウダータイプ」でもご提供いたします。また、ティーバッグ感覚で簡単に本格コーヒーが楽しめる「コーヒーチャップチャップ」もなかなかの評判です。ぜひ一度お試しください!



「オリジナルブレンドコーヒー豆」100g/¥980・200g/¥1,540
「コーヒーチャップチャップ」5個入り/¥1,100 ※価格はすべて税込



「入母屋珈琲」の最新情報は、Facebook・Instagramでチェック!



〒285-0854 千葉県佐倉市上座1238-1
営業時間/11:30~23:00
※日曜日と連休を除く日曜18:00クローズ
定休日/水曜日 TEL/043-308-4803

『入母屋珈琲』では現在、緊急事態宣言発令に伴い営業を自粛しております。営業再開につきましてはHP及び公式 SNSにて発信いたします。



入母屋珈琲
IRIMOYA COFFEE

故き良き住まいを、現代に。そして未来に。
『ヴァンテージ木こち』が実現します。

大切な思い出が詰まった家に住み続けたい、持続可能な社会に貢献したいといったニーズに応えるのが「住宅再生」、つまり「リノベーション」。古くなった住宅を取り壊すのではなく、新たな工夫を加えて蘇らせること。そして、時を経ることで生まれる美しさを愛しみながら暮らすこと。それはきっと、本物の価値がわかる世代に向けた、費沢な住まいになるはずです。「古民家・空き家活用の可能性を追求し、社会のマインドを変え、お客様の心と暮らしを豊かにし続ける」こと。それが、私たち「ヴァンテージ木こち」のミッションです。

◎住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

津田沼・モデルハウス「輪家RINKA」
〒274-0825 船橋市前原西3-18-10
営業時間/9:00~17:00
定休日/水曜日・日曜日・祝日



◎住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

ユーカリが丘店
〒285-0854 佐倉市上座1238-1
営業時間/9:00~17:00
定休日/日曜日



現在、ご来店はお電話による完全予約制とさせていただきます。☎0120-210-341 左記フリーダイヤルで7# (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。

「リフォーム」ではなく、「住宅再生」という選択。「住宅再生専門店ヴァンテージ木こち」にお任せください。

住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

ヴァンテージ木こち 検索
http://www.vintage-kicocochi.com/

Facebook
Instagramでも
情報発信中!



Produced by
一軒家オカムラホーム
株式会社オカムラホーム 創業2009年
国土交通省大臣官庁認定
国土交通省大臣官庁認定
国土交通省大臣官庁認定
国土交通省大臣官庁認定
国土交通省大臣官庁認定
国土交通省大臣官庁認定
国土交通省大臣官庁認定
国土交通省大臣官庁認定